

平成25年3月21日
国土交通省中部地方整備局
港湾空港部

お知らせ

南海トラフの巨大地震・津波への対応
1年間の取り組みを総まとめ

～第4回中部の港湾における地震・津波対策に関する懇談会を開催～

1. 概要：

南海トラフの巨大地震・津波に対する防災・減災対策の取り組みについて、伊勢湾の主要な港湾では「地震・津波対策検討会議」、静岡県では「静岡県津波対策検討会議」をそれぞれ開催し、検討を進めています。また、「中部の港湾における地震・津波対策に関する懇談会」を開催し、会議間の情報共有及び広域的課題への対応についてご助言を頂いております。

今般第4回目となる本懇談会においては、中部の各港湾において今年度に取り組んだ以下の項目について、関係者間で情報共有を行うとともに、今後の取り組み方について議論を行います。

[各港の取り組み]

- 港湾機能継続計画（港湾BCP）の策定状況
- 港湾施設の整備促進（耐震強化岸壁、防波堤、海岸保全施設 等）
- 堤外地の避難誘導計画の策定状況 等

[広域的な課題に対する検討]

- 基幹的広域防災拠点、緊急確保航路の検討状況 等

なお、本懇談会は、平成24年11月5日に公表した中部圏地震防災基本戦略（最終とりまとめ）に関する取り組みです。

2. 日時：平成25年3月26日（火）13：30～15：00

3. 場所：ウインクあいち 特別会議室1303
（愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

4. 懇談会のメンバー及び主な議題：別紙参照

5. **解禁**：指定なし

※) 会議の傍聴可。ただし、写真撮影につきましては冒頭の挨拶までとさせていただきます。なお、取材の問い合わせは下記担当者までお願いします。

6. **配布先**：中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ、三重県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

7. **問い合わせ先**：（事務局）国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部
港湾計画課 課長 平澤、課長補佐 村上
電話：052（651）6463

1. メンバー

アドバイザー :	高橋 重雄	独立行政法人港湾空港技術研究所理事長
	家田 仁	東京大学大学院工学系研究科教授
	春日井 康夫	九州大学大学院工学研究院教授
構 成 員 :	篠原 正人	東海大学海洋学部航海学科教授
	荻原 茂	名古屋港運協会会長
	青木 伸一	大阪大学大学院工学研究科教授
	水谷 法美	名古屋大学大学院工学研究科教授
	小菅 弘正	四日市港振興会長
	渡邊 悌爾	三重大学名誉教授
	長島 郁夫	静岡県交通基盤部長
	近藤 隆之	愛知県建設部長
	土井 英尚	三重県県土整備部長
	錦見 桂司	名古屋港管理組合企画調整室長
	亀井 秀樹	四日市港管理組合経営企画部長
	山田 茂	中部経済連合会社会基盤部長
	内川 尚一	東海商工会議所連合会 (名古屋商工会議所理事・企画振興部長)
	杉 雅俊	静岡県商工会議所連合会専務理事兼事務局長
	野口 哲史	日本埋立浚渫協会中部支部長
	山本 義之	中日新聞社論説委員
	伊藤 伊三夫	中部運輸局海事振興部長
	榎本 猶一	第四管区海上保安本部交通部長

2. 主な議題(案) :

- 中部の港湾における避難誘導計画の策定状況について
- 中部の港湾における港湾機能継続計画（港湾BCP）の策定状況について
- 中部の港湾における防災・減災に係る施設整備について
- 広域的な見地からの防災・減災対策の検討について

中部の港湾における地震・津波対策の検討経緯

中部の港湾における地震・津波対策検討 体制図（イメージ）

【中央防災会議 防災対策推進検討会議】

南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ

【主な検討課題】

- ・南海トラフ巨大地震による定量的な被害想定、定性的な被害シナリオ
- ・南海トラフ巨大地震に対する予防、応急、復旧・復興の各対策の方向性
- ・対策の実効性をあげていくという観点で望ましい法制度等のあり方 等

* ワーキンググループの下に南海トラフ巨大地震対策協議会、地方ブロック協議会を設置・官民の主体を幅広く集めた場を設定して平時及び非常時に備えた関係構築

【内閣府】

南海トラフの巨大地震モデル検討会

【主な検討内容】

- ・想定震源域・想定津波・波源域の設定の考え方
- ・最大クラスの震度分布・津波高の推計結果
(平成24年度は10mメッシュ津波高・浸水域・液状化危険度・時間差発生・長周期地震動について検討)

連携

最新の知見の活用

【国土交通省】

交通政策審議会 港湾分科会 防災部会

【主な検討課題】

- ・「港湾における地震・津波対策のあり方」(答申)の策定
- ・答申の公表(6月13日)

最新の知見の活用

最新の知見の活用

- ・シミュレーションモデル
- ・津波推計結果

中部からの提案

【中部地方整備局】

主要港湾における地震・津波対策検討会議

【主な検討内容(平成24年度)】

- ・「港湾における地震・津波対策のあり方」(答申)等、最新の知見を踏まえた基本方針のフォローアップ
- ・「南海トラフの巨大地震モデル検討会」の最新の知見を踏まえた津波シミュレーションの補正

【静岡県】

静岡県津波対策検討会議

- ・県内の地震・津波対策について検討

答申を踏まえた、防災対策の実施

【中部地方整備局】

中部の港湾における地震・津波対策に関する懇談会

中部の港湾における地震・津波対策検討 体制図(イメージ)

東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議
(中部圏地震防災基本戦略策定)

※1

中部の港湾における地震・津波対策に関する懇談会

＜中部管内の主要港湾＞
第1回 H23.11～

- ・津波シミュレーションや広域的課題対応への助言
- ・各港地震・津波対策検討会議間等の情報共有など

主要港湾における地震・津波対策検討会議

＜名古屋港、三河港、衣浦港、四日市港、津松阪港＞
第1回 H23.9～

- ・津波の規模・発生頻度に応じた防護目標の明確化、水門等の管理運用体制の見直し
- ・港湾機能継続計画による物流機能の早期回復、港湾施設の耐震性・耐津波性の確保
- ・海上輸送ネットワークの維持、船舶航行の安全性の確保

静岡県津波対策検討会議

＜県内港湾を含む全体会議＞
第1回 H23.4～

港湾機能継続計画(港湾BCP)と港間連携の検討

名古屋港、三河港、衣浦港、四日市港、津松阪港
第1回 H24.11～

「駿河湾港アクションプラン」推進計画検討委員会
(防災・危機管理部門で検討)
H24.9～

協調

防災拠点のネットワーク形成に向けた検討会

第1回 H24.5～

- ・防災拠点に持たせる機能についての検討
- ・防災拠点の配置についての検討 など

中部地方幹線道路協議会

第1回 H23.8～

各主要港湾及び湾域の港湾機能継続計画の策定

※1 部門毎の検討

・早期復旧支援ルート確保手順(中部版くしの歯作戦)を策定 (H24.3)